

1.計画名称

茅野市地域防災計画

2.計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	地域防災計画は、災害対策基本法に基づき防災会議に諮って作成している。計画の内容は、予防計画、応急対策計画、復旧復興計画の3編で構成し、基本計画の指針としている。計画の具体的な内容は、避難場所の指定、備蓄、無線の整備、防災訓練の実施、自主防災組織の育成、協定の締結などを行っている。
今後の重点化施策番号	2	説明	自主防災組織は、災害対策基本法において、「住民の隣保協同の精神に基づく自発的な防災組織」として、その充実に努めなければならない旨規定されている。自主防災組織が取り組むべき活動については、災害の種別や地形的条件、住民の意識等が地域によって様々であることから、活動内容を画一化することは難しいため、各々の実状に応じた支援が必要。

3.各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	地域防災計画の推進	おおむね順調	近年気候変動等を背景に災害対応が増加している。それぞれの対応については概ね順調に業務を行うことができた。	実災害の経験を今後の対応に活かすことが必要。長期間の停電対応や高齢者や要支援者等の災害弱者への対応、避難所開設・運営対応、避難指示などの発令と、実際の避難のタイミング等。自主防災組織の防災力の向上。	災害支援者報告会の実施。茅野市防災情報システム研修会の実施。排水ポンプ車の操作研修会、運転訓練の実施。避難所開設訓練の実施。地区防災マップの作成。
2	災害に強い支えあいのまちづくりの推進	おおむね順調	訓練や学習会により防災意識の向上に努めた。防災情報関連機器の整備、情報伝達手段の多様化を推進した。自主防災組織の補助金を使用し、防災備品や戸別受信機の設置が進んだ。	災害時における高齢者や障害のある方等の災害弱者への対応。防災情報関連機器の更新。自主防災組織の防災意識の向上。	福祉分野において、個別避難計画作成や福祉避難所について検討が進んでいるので、連携し取組を進める。訓練やまちづくり講座を通じて、各自自主防災組織の防災意識の向上を図る。
3					
4					
5					

※5つ以上の場合は裏面へ

4.関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			